

伊都地区総合交通計画

はじめに

九州大学は、新キャンパス・マスタープラン2001を策定して以来、伊都キャンパスの交通に関する基本的な考え方や方針を示しつつ、移転の各段階において建物配置の変化に応じて暫定的な駐車場・駐輪場の整備やバス停の新設・増設、循環バスの運行など柔軟に対応してきた。現在、農学系地区における施設建設工事に伴う暫定駐車場の廃止、人口増加による渋滞の発生、違法駐車等、交通の課題が顕在化している。

このたび、最高水準の教育研究拠点にふさわしい環境を形成するため、キャンパスの現況および移転完成時の最新の計画に整合した交通計画を総合的に再検討した。移転期から移転完了後、さらに次の百年を見据え、より適切な交通計画を策定するとともに、策定後も状況の変化に合わせて再検討を行っていく。関係各位のご理解をお願いする次第である。

2016年3月
九州大学キャンパス計画及び施設管理委員会

1. 伊都地区総合交通計画の目的
2. これまでの経緯
 1. 既存計画の概要
 2. 交通環境の経緯
3. 現状と課題の整理
 1. 交通の現状
 2. 交通課題整理
4. 伊都地区総合交通計画の基本方針
5. 各時期における交通計画
 1. 短期中期長期の施策展開
 2. 短期の交通計画
 3. 中期の交通計画
 4. 長期の交通計画

資料編

